

通知物の都度発行・電子配信を自動化 「WebBureau Ondemand」を発売

企業の通知業務のDXをサポート

デジタルハイブリッドのトッパン・フォームズ株式会社（以下トッパンフォームズ）は、主に製造業や流通業などで、紙の請求書や見積書などを都度印刷・発送している企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）推進を支援するクラウドソリューションを提供します。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、在宅勤務やテレワークが恒常的になりつつあります。一方、書類による手続きが必要などの理由で出社を余儀なくされる業務も残っており、請求書など通知物発行業務もその一つです。2023年10月にはインボイス制度改正に伴う請求手続きの完全電子化などもあり、企業は事務処理のデジタル化が急務となっています。

そこでトッパンフォームズは、帳票リアルタイム配信サービス「WebBureau Ondemand（ウェブビューロー オンデマンド）」を開発、3月2日に発売します。お客様の基幹システムとWeb API でリアルタイムにデータを連携し、通知物の作成・配信までを自動化して印刷費、郵送料、人件費などランニングコストを大幅削減することが可能です。また、誤配送や紛失といったリスクを低減できます。

トッパンフォームズは、製造業・流通業を中心に本サービスの拡販を進め、3年間で5億円の売り上げを目指します。また、海外からのニーズも出ていることから、次期フェーズとして海外拡張（海外インフラおよび多言語対応）を予定しています。



WebBureau Ondemand の運用イメージ

【参考情報】

■WebBureau Ondemand の特長

1. お客様の基幹システムと Web API でリアルタイムにデータ連携し、電子請求書など通知物の都度自動配信ができる
2. データ授受回線設備の構築などが不要（既存の大量処理ソリューションに比べて初期費用は 100 万円以上安価）
3. FAX 配信や CSV ダウンロードなどのオプション機能提供により、クラウドサービスモデルでも導入企業個々の運用に合ったシステム設定が可能
4. 高度なセキュリティ体制での運用により、個人情報を含むデータの取り扱いが可能
5. 通知メールに一定期間アクセスがない場合は督促メールを送信
6. 運用保守まで一貫したトータルアウトソーシングサービスを提供可能

■料金

初期費 30 万円、月額運用費 5 万 5,000 円 + 従量課金（1 通 20～45 円）
帳票設計やオプション機能など別途費用が必要な場合があります

■「WebBureau Ondemand」の詳細は以下の URL からご覧ください。

URL: <https://solutions.toppan-f.co.jp/solution/25085/>

以上

※ 「デジタルハイブリッド」「WebBureau／ウェブビューロー」は、トッパン・フォームズ株式会社の登録商標です。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先
トッパン・フォームズ株式会社 総務本部広報部 TEL:03-6253-5730